

プロの手で“自分らしい今”を写真に残す 『母の日メモリアルフォト撮影会』を熊本で開催 ～前向きな終活～ 写真を通じて家族で想いを共有

株式会社きずなホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 グループ CEO：播島 聡）グループの中核事業会社である株式会社家族葬のファミリー（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡崎 仁美）は、5月9日（土）に同社が運営する家族葬のファミリー出水ふれあい通りホール（所在地：熊本県熊本市）において、「母の日メモリアルフォト撮影会」を開催しました。



自分らしさを引き出すプロのヘアメイクとカメラマンによる撮影

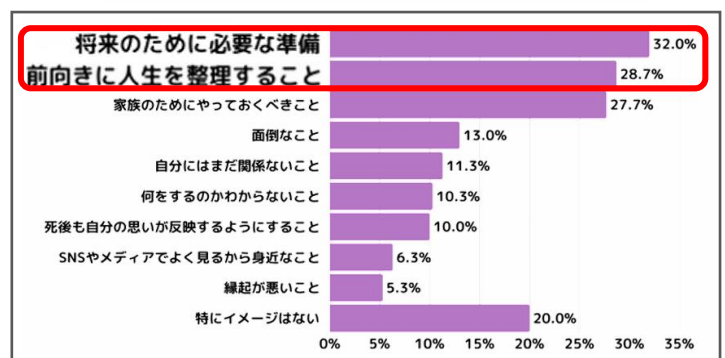
このイベントは、以前より同社の人気終活イベントとして開催してきた、プロのヘアメイクとカメラマンによる遺影撮影会です。この日は母の日に合わせ、「今の自分らしい姿を写真に残したい」「家族との思い出を形にしたい」というニーズに応えるイベントとして開催し、11組17名が参加。親子やご家族での撮影で、それぞれが家族への感謝の気持ちを伝える時間を過ごしました。

■ 終活は「これからを生きる準備」へ。後悔しないよう、前向きな意識が広がる

近年の終活は、自分が亡くなった後の備えだけでなく、“これからの人生を前向きに生きるための活動”として捉えられる傾向が広がっています。

燦ホールディングス株式会社が2025年に20～30代の若者を対象に実施した『若者の終活に関する意識調査（※1）』では、終活に対して「将来のために必要な準備」「前向きに人生を整理すること」といったポジティブなイメージを持つ人が上位を占めました。こうした結果から、終活を前向きに捉える意識が若い世代にも広がっている様子が明らかになりました。

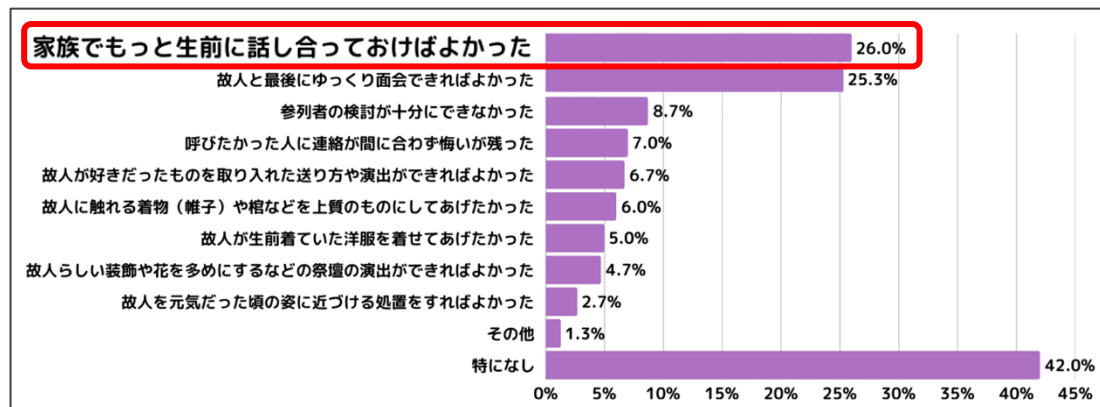
あなたにとって「終活」とはどのようなイメージですか？
n=300（※複数回答可）



※1 燦ホールディングス「若者の終活に対する意識調査」より引用

同じく 2025 年に実施した『親の葬儀に関する意識調査 (※2)』では、親の葬儀について「後悔していることがある」と回答した人は 32.3%に上り、約 3 人に 1 人が後悔を経験していることが分かりました。さらに、「もっとこうしてあげたかった」と感じたこととして、「家族でもっと生前に話し合っておけばよかった」と回答した人が 4 人に 1 人以上 (26.0%) で、元気なうちから家族で将来への想いを共有する重要性もうかがえます。

親御さんの葬儀の際に、「もっとこうしてあげたかった」「今思えば心残りだった」と感じたことは何ですか？n=300



※2 燦ホールディングス「親の葬儀に関する意識調査」より引用

また、最後まで自分らしく生きるために将来の医療・ケアの希望について家族や周囲と話し合う「人生会議 (ACP: アドバンス・ケア・プランニング)」への関心も高まりつつあります。本イベントの参加者からも、「家族とこれからについて話すきっかけになった」「元気な今の姿を残せて安心した」といった声が聞かれ、写真撮影を通じて自然に将来を語り合う場となりました。

■会社概要

株式会社家族葬のファミリーユ

- 【 設 立 】 2000 年 7 月
- 【 代 表 】 代表取締役社長 岡崎 仁美
- 【 所 在 地 】 東京都港区浜松町二丁目 2 番 12 号 JEI 浜松町ビル 2 階
- 【 U R L 】 <https://www.famille-kazokusou.com/>



株式会社きずなホールディングス

- 【 設 立 】 2017 年 6 月
- 【 代 表 】 代表取締役社長 兼 グループ CEO 播島 聡
- 【 所 在 地 】 東京都港区浜松町二丁目 2 番 12 号 JEI 浜松町ビル 2 階
- 【 U R L 】 <https://www.kizuna-hd.co.jp/>



当社は 燦ホールディングス (東証上場:9628)のグループ会社です



【本リリースに使用しているアンケート調査に関するお問い合わせ先】

燦ホールディングス株式会社 PR 事務局 (株式会社アンティル内) 小池・片山・三島・栗栖
TEL : 03-6821-7863 FAX:03-4335-8385 MAIL : san-hd@vectorinc.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社きずなホールディングス マーケティング部 (広報担当) 佐藤
TEL : 070-7601-5550 MAIL : pr@kizuna-hd.co.jp